

刊夕日四十月一十

定一都金武錢廣五號十二休日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町廿五番地
 頁一ヶ月廿錢告五號十二休日曜大祭 印刷所本社専屬陽社
 郵税五厘料一行刊祝日ノ登 印刷所本社専屬陽社

電話新設披露

電話三五五八

外科、内科、婦人科、花柳病科

平町鎌田町
金成醫院
 金成忠義

買好店

良品の安さ

クレーン

クレーン

関内薬舗
 薬剤師 関内栄助
 電話四〇番

常警文藝

勤儉獎勵 (狂句)

柳村老人

塵積る貯金に樂な花が咲き
 老へて苦は知らず貯金で腰が樂
 納税の義務を日掛でなし
 崩し
 結婚し出産の日を貯金で
 徴兵の留守居を守る貯金帳
 子の學費お手本にする貯金帳
 一冊の貯金が杖となつて起き

小川郷産
御影石各種
 玉石もあり

コルク用の
砂利及び砂

中山岩 採掘 販賣

土木請負業
石材商會
 平町南町(火見下)
 電話呼出二六七番

美味で評判の
遠藤パン
 (平驛前)

邪推と誤解 (二)

中山雅司

かういう事が二三度繰りかへされた或朝「無禮者」大喝一聲が姫の部屋に起るけたたましい物音と共に帛を裂く様な、女の悲鳴!!! 噫呼姫は遂に斬られたのであつた

今時楚王のやうな無茶飲をする人は有るまいけれど鄭袖のやうな、奸智狡才の輩はいくらも居る、心ずべきは、眞に猜疑邪推の心ではあるまいか

世には非常に誤解を受け易く出来た人がある、自分

日本一の安賣王来る

最新流行都友禪メリンス

▲新柄模様五百色以上あり安くとも
 ▲新モス更さに非ず色落ち心配なし
 ▲金儲けでなく金まごめ主義

今日より後四日間日延なし

平三丁目郵便局前 山本屋旅館にて

東 高橋 商會 出張
 京 高橋 販賣部

ゼブラ自轉車購買會

◎今回は何時でも御入會が出来升

……景品付……

惠比壽屋商店

平南町(電話呼三四四番)

電話新設披露

電話卅一番

平町土橋通り
原齒科醫院

火災期節となりました

保険を附するに今が最好期

電話三十二番を御利用下されば
 早速係員が参上します……

神戸 海上 運送 **火災保險株式會社**

資本金壹千五百萬圓
 諸積立金八百餘萬圓

平代理店
加藤營業所
 白銀町(電話三二二番)

此種の人は假令正義の士であつても、時に亂臣賊子と誤られ、寡黙篤實の人であつても、時に隱謀佞奸の輩と思はれ、或は折角の親切を誘惑と取られ嬉しい笑を嘲笑と解され、無言の許諾を否定の暗黙と見られ其他、遠慮を不服に、忠告を攻撃に、磊落を粗暴に、援助をば教唆に、或はいやな奴だと横目に睨んだのが、

平町田町 電話三三三番
丸登株式会社
 川添房二郎

株式賣買中値

電話に金融致し

銘柄	拂込	時價
警城銀行	五〇〇	五三、五
平銀行	五〇〇	六八、五
警越銀行	一一、五	一〇、五
警城實業	五〇〇	四二、〇
警城實新	三〇〇	二八、〇
田村實銀	一一、五	一一、五
四倉銀行	一七、五	一七、五
農工銀行	二〇、〇	二五、〇
同 新	一五、〇	一九、〇
百七銀行	五〇、〇	五五、〇
同 新	一一、五	一六、〇
七七銀行	一一、五	九、八
郡山電氣	五〇、〇	四二、〇
同 新	二五、〇	一九、五
只見川電	一一、五	七、五
植田水電	一一、五	一五、五
好間水電	一一、五	一三、〇
警城建物	一一、五	二五、〇
警城製菓	二〇、〇	二五、〇
平信託	五〇、〇	二五、〇
警城勸業	一一、五	一三、五
植田物産	三〇、〇	二六、〇
平製水	二五、〇	一八、〇
好間軌道	五〇、〇	三〇、〇
入山新	三三、五	一七、〇
小田炭礦	二五、〇	九、〇
警城炭礦	五〇、〇	四一、〇
同 新	二二、五	一八、〇
警城セメン	五〇、〇	六二、五
同 新	三三、〇	四二、〇
平運送	一一、五	八、〇

石城の高齢者何れも味噌汁が大好き、今後味噌屋さんは延命長壽劑と銘打って賣るからネ

常盤片々

平窪入會問題 前途に光明 郡長實地踏査

教育視察決定 石城 那教育會にて選定中であつた縣外視察員は左記の如く決定した

牛耕傳習 朝鮮牛の普及 東北果實陳列

モスリン賣出 平町 三丁目大原呉服店は今後主としてモスリン物一切を販賣する事となり其披露として来る十六日から三日間恵比壽講大賣出しを試みると

平郵便局の... 新廳舎を南裡新道に 遞信局係官の踏査

火災保険の料率値上げ 極秘に附して 火災保険の料率は震災後各會社の協定破れ全く協調不能の状態に陥つて居たが斯くては同業者間の競争益々猛烈となり遂に會社自身が破滅の状態に立ち至る爲め夫々協定を遂げた結果来る十六日から平町に於ける料率の如きも一躍引上げらるべき事と決定したが未だ此事は極秘に附されて居る爲め代理店にさい通知しない

九十歳以上になる 翁媪が石城に十六名 平町には一名もない 好物の随一はミソ汁

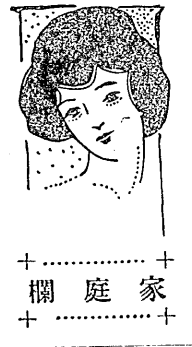
平陽卒業式 ピアノを寄贈 遊女屋荒しの 巡査捕る 自宅に潜伏中

不平受付 投書歓迎 洗湯屋で放尿 先夜私が之湯に行きまじたら大の男が(少々酒氣を帯びて)平氣な顔でナガシ場のミヅに放尿して居ました、甚だ非衛生的なので困りましたが是等を取締る事は出来ませぬか (衛生家)

及び漁業用具其他の設備を充實ならしめて新漁業をなさしめ試験船としての磐城丸の活動機能を完全に發揮せしめて年々衰微せんとすに過ぎない

平町に於ける九十歳以上の高齢者を調査する所に依ると全部で僅かに十六名、其内翁が三名、媪が十三名であるから長壽者には女が多かる其の中の一の番の高齢者なる窪田村の山名ツル婆さんである、其處では等の芽出度いお年寄方の主食物は何であるかと云ふに何れも米や麦飯を二三杯宛は平らげてケロリとして居るが嗜好は何かと聞くに菓子に眼のない甘黨の隨一が二名、味噌汁が何より好物といふのは一番多く十名、極く少量

サンマの營養 サンマは金華山附近にて獲れたのが一番よく肥えて、脂肪も全體にまはつてゐる



酒を樂 飲むのが四人、食べ物よりは煙草が好いと常に煙管を離さぬのが極く少量

鮮人血塗れ 一同取押らる 本日午前十一時頃平銀行前にて露天商人が敷地割りの事から二名の朝鮮人と喧嘩を始めた六名の香具師が鮮人を拉して南裡新道路に至り決闘を爲さんとしたが野次の群多き爲め新川町裏附近に至り鮮人を散々殴り付け面部其他に裂傷を負はせたる爲め平署より警官急行し一同を取押へ目下取調中

遊女屋荒しの 巡査捕る 自宅に潜伏中 平町鎌田町居住石城郡夏井村大字下大越生れ農小林磯治(七)は去る四日同町鎌田遊廓小泉樓に無一物にて登るので、おいしく頂けますがもう少しすると房州邊で澤山とれ、味も落ちますが、調理は何といつても、アマ鹽のものを焼いて、食膳へ出すが營養量も豊富であります。サンマの鹽焼には大根おろしがつきものですがサンマの脂肪分と大根チアシターゼとでまことにおい

不平受付 投書歓迎 洗湯屋で放尿 先夜私が之湯に行きまじたら大の男が(少々酒氣を帯びて)平氣な顔でナガシ場のミヅに放尿して居ました、甚だ非衛生的なので困りましたが是等を取締る事は出来ませぬか (衛生家)

鮮人血塗れ 一同取押らる 本日午前十一時頃平銀行前にて露天商人が敷地割りの事から二名の朝鮮人と喧嘩を始めた六名の香具師が鮮人を拉して南裡新道路に至り決闘を爲さんとしたが野次の群多き爲め新川町裏附近に至り鮮人を散々殴り付け面部其他に裂傷を負はせたる爲め平署より警官急行し一同を取押へ目下取調中